

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
42	県立会津学鳳高等学校	全日制

I 期選抜

大学科 小学科	募集 定員率	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
総合学科	25% 程度	<p>本校は「国際化、情報化社会に夢拓く力の育成」を教育目標として、「文武両道を実践し、将来積極的に社会に貢献する生徒の育成」を目指している。</p> <p>そこで、次のような生徒を求める。</p> <p><b>A 型（学業）：</b>学習の成績が優秀で、大学進学等に強い意欲を有する者。</p> <p><b>B 型（部活動等）：</b>運動や学芸に特に優れた資質を有し、入学後もその活動を継続する意志がある者（ただし、募集要項で指定する部活動に限る。）。</p>	<p>本校への志願動機、本校での学校生活に対する抱負、将来の進路などについて本人が記入する。</p> <p>募集要項で指定した部活動における大会やコンクールの実績等を具体的に記入する（B 型のみ）。</p>	<p>「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。</p> <p>「特別活動等の記録」は点数化しない。</p>	<p>個人面接を実施する。</p> <p>面接時に、あるテーマに関する 1 分間程度のスピーチを課す。</p> <p>A 型の面接内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学・英語）を含む。</p> <p>面接については点数化する。</p>	<p>小論文を実施する。</p> <p>課題文を読み設問に答えるとともに、600 字程度で自分の意見をまとめる形式とする。</p> <p>小論文については点数化する。</p>	<p>会津学鳳高等学校の I 期枠は、240 名から 11 月 1 日現在における会津学鳳中学校第 3 学年在籍生徒数を減じた数に対する割合とする。</p>

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
42	県立会津学鳳高等学校	全日制

Ⅱ 期選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	面 接		
総合学科	(240)	5教科とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。「特別活動等の記録」は点数化しない。	実施しない。	同等とする。	入学者選抜により募集する定員は、240名から会津学鳳中学校から会津学鳳高等学校への入学予定者数を減じた数とする。

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
42	県立会津学鳳高等学校	全日制

Ⅲ期選抜

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
総合学科	<p>「各教科の学習の記録」は135点満点とする。</p> <p>「特別活動等の記録」は点数化しない。</p>	<p>個人面接を実施する。</p> <p>面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(数学・英語)を含む。</p> <p>面接については点数化する。</p>	<p>小論文を実施する。</p> <p>あるテーマについて600字程度で自分の意見をまとめる小論文とする。</p> <p>小論文については点数化する。</p>	

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
42	県立会津学鳳高等学校	全日制

外国人生徒等に係る特別枠選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	選 抜 資 料				備 考
		調 査 書	作 文	面 接	そ の 他	
総合学科	若干名	本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書又はこれに代わるもので代替することができる。	日本語又は英語(又は母国語)による作文を実施する。 あるテーマについて、600字程度で自分の感想や思いを述べる形式とする。 作文については段階評価する。	日本語又は英語(又は母国語)による個人面接を実施する。 面接については段階評価する。	基礎学力検査(数学・英語)を実施する。 英語の学力検査には「放送によるテスト」を含む。 基礎学力検査については点数化する。	